福岡大学筑紫病院　2025年5月31日(土)より

胃・大腸内視鏡ドック(内視鏡検診)始まります

検診日　毎週土曜日（完全予約制）

胃	9:30 - 12:00	16,000円(税込)
大腸	13:00 - 16:00	19,000円(税込)
胃・大腸(同日)	13:00 - 16:00	33,000円(税込)

※検診料金は保険診療ではなく自費となります
※組織検査を行った場合は別途料金がかかります

ご予約はWEBで承ります
お電話でのご予約はできません

ご予約は コチラ

眠った状態でできる、楽で精度の高い内視鏡検査

病気の早期発見・早期治療のためには、定期的な検診を受けることが大切です
自覚症状がない場合でも積極的に検診を受けましょう

お問い合わせ　福岡大学筑紫病院　筑紫野市俗明院1-1-1　TEL 092 -921-1011（ドック・検診担当）月～金 14:00～16:00

いきいき健康セミナー配信（YouTube）のご案内

第40回 いきいき健康セミナー

「BLS（Basic Life Support）一次救命処置の大切さ」
（約8分）

講師　救急・総合診療科　川野 恭雅

BLSとは、心肺停止状態等の方に対して
一般の人でもできる救命処置です
正しい知識で大切ないのちをつなぎましょう

福岡大学筑紫病院
公式YouTubeチャンネル
にて配信中

下記QRコードより
アクセスしていただくか、
コチラ

筑紫病院 公式 YouTube
で、検索し、ご視聴ください。

お問い合わせ先　福岡大学筑紫病院 地域医療支援センター　TEL 092-921-1011

紹介受診重点医療機関　地域医療支援病院
福岡大学筑紫病院
Fukuoka University Chikushi Hospital
〒818-8502 福岡県筑紫野市俗明院一丁目1番1号
Tel. 092-921-1011(代)　Fax. 092-928-3890
https://www.chikushi.fukuoka-u.ac.jp

福岡大学筑紫病院ニュース
ちくし
理　念
ーあたたかい医療ー
Fukuoka University
Chikushi Hospital
2025.夏
vol.74

腎泌尿器外科のご紹介

根治性と生活の質を損なわない、質の高い低侵襲治療をお届けします

ご挨拶

2025年4月1日より腎泌尿器外科　診療科長を拝命致しました松﨑 洋吏（まつざき　ひろし）と申します。また、これまでの診療科の名称であった『泌尿器科』を福岡大学病院本院と合わせるよう『腎泌尿器外科』へ変更致しました。私は2004年の福岡大学医学部の卒業で、福岡大学医学部泌尿器科へ入局後は、医師人生の大半を福岡大学病院で過ごしてまいりました。2007年に1年間筑紫病院で診療に従事しましたが、その時はまだ病院が建て替わる前であり、古い病院ながらも患者さんが多く、とても充実した1年を過ごさせていただきました。

専門分野は泌尿器悪性腫瘍で、特に前立腺がん、腎がん、膀胱がんの手術・薬物治療を中心に診療を行ってまいりました。手術についてはダヴィンチによるロボット手術が急速に普及しておりますが、泌尿器科は他診療科に先駆けてロボット手術が保険適応となった診療科であり、私は2015年に福岡大学病院にダヴィンチが導入された当初よりロボット手術に関わってまいりました。そこから10年間、多くのロボット手術、腹腔鏡手術を経験し、泌尿器腹腔鏡手術技術認定医、ロボット支援手術プロクター（ロボット手術の指導医資格）を取得しております。

腎泌尿器外科　診療科長
松﨑 洋吏

▲腎泌尿器外科スタッフ

当院の腎泌尿器外科はこれまで3名で診療を行っておりましたが、ダヴィンチの導入に伴い診療体制を強化することとなり、私に加え、藤原医師が新たに着任し、5名体制となりました。人生100年時代と言われる中、根治性はもちろん、生活の質を損なわない質の高い低侵襲手術をお届けし、福岡大学の理念である『あたたかい医療』を心がけ、地域医療に貢献していく所存です。どうぞよろしくお願い致します。

発行：2025年8月1日　福岡大学筑紫病院ニュース事務局

腎泌尿器外科の紹介

前立腺がんに対するロボット手術

前立腺がんに対する前立腺全摘除術は、開腹手術では骨盤底を操作することが大変難しく、なおかつ多量の出血を伴う可能性の高い手術でした。無事に手術を終えても、術後の尿失禁が長く続き、患者さんのQOL（生活の質）を損なうこともしばしばありました。しかしロボット手術では、3D の拡大視野で、人間の手では難しい繊細な操作が容易に行えるようになり、出血量は開腹手術に比べ 1/5 ～ 1/10 に抑えられ、膀胱と尿道の吻合操作が精密に行えるようになり術後の尿失禁も格段に改善しています。また、これまでは手術の適応年齢の目安は 75 歳まででしたが、ロボット手術によって安全性が高まったこともあり、当院では全身状態が良好であれば 80 歳まで手術可能としています。開腹手術に比べ、傷も小さく術後の回復も早くなり、入院期間も 10 日程度に短縮しました（図1・2）。

図1　前立腺全摘除術

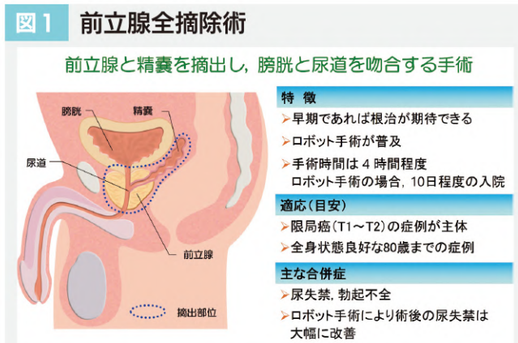
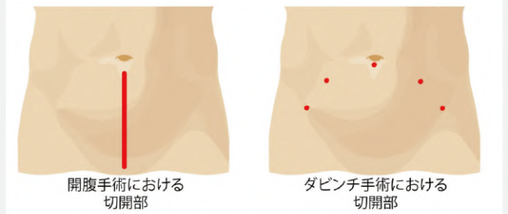


図2　切開創の比較



進化する腎がんの薬物治療

腎がん領域は特にこの 10 年で薬物治療が目まぐるしく変わりました。他の癌腫と異なり、通常の抗がん剤が効かないという特徴を持っていますので、使用する薬剤は免疫チェックポイント阻害薬と分子標的薬が中心となります。近年ではこの２種類の併用療法が治療の主軸となり治療成績が大幅に改善した一方で、薬剤の選択や副作用のマネジメントが難しい側面があり、泌尿器科専門医であっても敬遠されがちです。診療科長の松﨑は福岡大学病院で腎がん専門外来を担当しており、転移性腎がんの薬物治療を一手に引き受けておりました。多くの経験から得られたデータをもとに、福岡大学病院としての腎がん薬物治療プロトコールを作成しホームページにも掲載しております。

（https://www.med.fukuoka-u.ac.jp/urology）

前立腺がん検診（PSA 検査）を受けましょう！

前立腺がんは近年罹患数が増加の一途をたどっており、2018 年の段階で肺がん、胃がん、大腸がんを抑え、男性の罹患数第 1 位になりました（図 3）。前立腺がんには PSA という採血でわかる優れた腫瘍マーカーがあります。欧州７か国で行われた ERSPC 研究では、PSA 検診を行った群と行わなかった群の比較で、前立腺がん死が 20% 減少し、PSA 検診の有用性が確実となりました。診療科長の松﨑は福岡市前立腺がん検診委員会の副委員長を務めており、市民公開講座をはじめ、PSA 検診や前立腺がん治療の啓蒙活動を行ってまいりました。PSA 検診は他のがん検診と比較し、非常に高い確率でがんを検出でき、1998-2021 年の福岡市前立腺がん検診の統計では、1.2% が PSA 検診によってがんの発見に至っています（図4）。前立腺がんは、初期には無症状のことが大半で、症状が出た場合はすでに進行がんとなっていることが多い病気でもあります。筑紫野市でも 50 歳以上の男性を対象に集団検診が実施されていますので、市のホームページをご覧いただき、ぜひ PSA 検診の受診をお勧め致します。

図3　男性のがん罹患数の推移

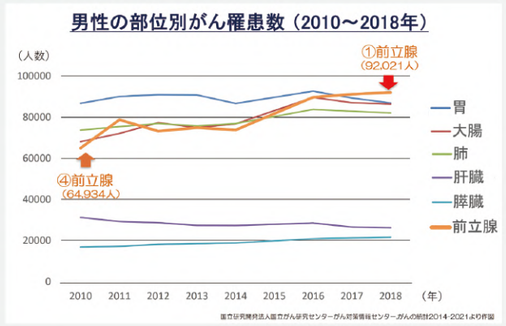


図4　代表的ながん検診の比較

癌腫	方法	検診受診者	がん発見数	がん発見率
肺がん	肺X線検査，喀痰細胞診	2,743,982	1,332	0.05%
胃がん	胃X線検査，胃内視鏡検査	1,706,991	1,691	0.10%
大腸がん	便潜血検査	2,353,022	3,944	0.17%
乳がん	マンモグラフィ	1,122,608	3,120	0.28%
子宮頸がん	子宮頸部細胞診	1,135,766	145	0.01%

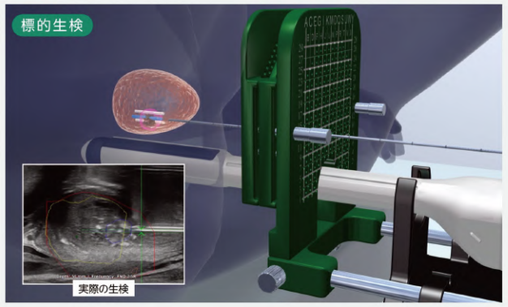
日本対がん協会　https://www.jcancer.jp/

	福岡市前立腺がん検診（1998-2021年）		
前立腺がん	PSA検診	198,905	2,397	1.2%

MRI フュージョン生検の導入

前立腺がんの診断性能をさらに高めるために、MRI フュージョン生検（MRI 融合標的前立腺生検）を導入しました（図5）。この検査は、事前に撮影した MRI 画像と 3D 超音波検査データとを融合し、前立腺内のがんが疑われる部位をモニターで確認しながら生検を行える新規医療技術です。これにより、前立腺がんの見落としを減らすことができ、がん検出率の向上に加え、再検査による患者さんの負担を減らすことができるようになりました。２泊３日の全身麻酔による検査ですので、痛みを感じることなく検査を受けていただけます。

図5　MRI フュージョン前立腺生検



スピーディな診断・治療

がんの治療において待機時間が長くなることは患者さんの精神的苦痛に繋がります。特にロボット手術は施設によっては３か月以上の待機時間となる場合があります。当科では地域の先生方、院内他科の先生と密に連携を取って、患者さん中心の医療を提供しつつ、手術をご希望される患者さんに対し、お待たせしない医療を展開したいと考えています。腎泌尿器外科の外来は火曜・金曜に新患を受け付けておりますが、新たにロボット手術・がん薬物治療の専門外来（担当：松﨑）を水曜日に開設致しました。ぜひ該当される患者さんがおられましたら当院地域医療支援センターにご連絡いただき、患者さんのご紹介をお願い申し上げます。

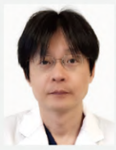
腎泌尿器外科診療スタッフ

松﨑 洋吏

資格等
日本泌尿器科学会指導医・専門医
日本がん治療認定医機構がん治療認定医
ロボット（da Vinci）手術認定医・泌尿器ロボット支援手術プロクター
日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会泌尿器腹腔鏡技術認定医
緩和ケア研修・修了医

石井　龍

資格等
日本泌尿器科学会指導医・専門医
日本がん治療認定医機構がん治療認定医
日本がん治療認定医機構がん治療暫定教育医
緩和ケア研修・修了医



宮島 茂郎

資格等
日本泌尿器科学会指導医・専門医
ロボット（da Vinci）手術認定医
日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会泌尿器腹腔鏡技術認定医
緩和ケア研修・修了医

王丸 泰成

資格等
日本泌尿器科学会指導医・専門医
ロボット（da Vinci）手術ファーストアシスタント
緩和ケア研修・修了医

藤原 舞子

資格等
ロボット（da Vinci）手術
ファーストアシスタント

腎泌尿器外科外来担当表

	月	火	水	木	金
	手術日	松﨑 洋吏 石井　龍 宮島 茂郎 王丸 泰成 藤原 舞子	手術日	手術日 （ダヴィンチ手術） 石井　龍 （再来のみ）	石井　龍 宮島 茂郎 王丸 泰成 藤原 舞子
ロボット手術 がん治療外来			松﨑 洋吏		